

Kayaresister UN

『用途特徴』 ポリウレタン系繊維の汚染防止剤

- ・ Kayaresister UN は、分散染料によるポリエステル／ポリウレタン交編布の染色における、ポリウレタン側への汚染防止効果が優れており P E T 側の濃染が図れる汚染防止剤です。

『品質規格』

1. 外観	茶褐色粘稠液状
2. 組成	特殊高分子化合物
3. イオン性	アニオン性
4. 溶解性	冷水に容易
5. p H	約 8 (2g/L 水溶液)
6. 使用方法	使用量 1～3 g/L 分散染料使用時に併用する。
7. 荷姿	20kg 入り缶
8. 取り扱い注意	目、皮膚および、衣類に触れない様に、適切な保護具を着用し、作業する。

『性能試験』

(1) ポリエステル／ポリウレタン交編布の染色における P E T 側の濃染効果

染料名	染料濃度	カヤレジスター UN 使用量		
		無添加	1 g/L	3 g/L
Kayalon Polyester Yellow MPL	3.0%	100	115	114
Kayalon Polyester Red MPL	3.0%	100	109	110
Kayalon Polyester Blue MPL	3.0%	100	107	106

☆効果

Kayaresister UN を染色時に 1 g/L 程度使用すると、上記素材の場合には P E T 側の濃度が約 10%向上します。

『試験条件』

被染物 ; P E T／ポリウレタン(76/24) 交編布

浴比 ; 1 : 15

染色 p H ; 4.5

均染剤 ; KP Leveller MP 0.5 g/L

染色温度、時間 ; 120℃, 60 分

還元洗浄； リダクタント MP 5g/L 95℃, 20 分
数値；COMSEK-Vによる測色の Q-Total 値より表面濃度を算出した

製品使用上の注意

弊社より販売しております製品は、工業用の用途に使用されることを前提に製造され、製品化されております。
すなわち繊維素材の前処理、染色及び仕上加工の用途に限って使用頂いております。

製品用途：繊維用染料または染色加工用薬剤

なお、ここに記載された技術情報や推奨処方は弊社の最新知識にもとづくものですが、限られた小試験のデータであり、あらゆる規模、用途、範囲での再現を保証するものではありません。従って、すべてのケースについて予備テストをお奨め致します。記載された内容には弊社の自由にコントロールできない関連特許も含有している場合がありますのでご注意ください。

各々の製品の安全性については、弊社の製品安全データシート（MSDS）を良くお読み下さい。